

ハイライト

企業名

Frank Russell Company

業界/市場

エンタープライズ/金融サービス

アプリケーション

アプリケーション・レベルのプロキシとコンテンツ・フィルタリング

課題

- 世界中の 1,300 人の従業員のインターネット・アクセスを管理すること
- 業務上の正当なアクティビティを制限することなく、インターネット使用ポリシーを実行すること
- 使用中の Microsoft プロキシ製品で必要となっている面倒な管理作業を減らすこと

解決策

- 使用中のソフトウェア・ベースの Microsoft プロキシを Blue Coat ProxySG™ 800 アプライアンスに置き換えること
- まず Russell 本社に導入し、その後、世界中の 8 サイトに導入すること

主な結果

- Web 環境を完全に把握し、コントロールできるようになった
- ユーザがデスクトップに触れたり、ネットワークのパフォーマンスを悪化させたりすることなく、Blue Coat のソリューションを導入できた
- 柔軟な管理インターフェイスにより、構成、メンテナンス、およびポリシーの例外管理に関連する管理コストが大幅に削減された
- NT ドメインの認証により、ユーザ・レベルでのポリシー実行とトラッキングが可能になった
- Blue Coat のソリューションは最適化されたアプライアンスとして提供されるため、独自の例外をすべて、容易に処理することができる
- Blue Coat のプロキシ・アーキテクチャにより、Web アンチウイルスとインスタント・メッセージングのコントロールを含め、Russell 社は今後のニーズにも対応できるスケールを持った包括的なセキュリティ・ソリューションを手に入れた

ブルーコートシステムズ株式会社

Tel : 03 5425 8481
Fax : 03 5425 84903
E-mail : info@bluecoat.co.jp
〒105-0012
東京都港区芝大門 2-4-7
浜松町大和ビル 2F
www.bluecoat.co.jp



Frank Russell Company が Blue Coat を使用してセキュリティの向上とコスト削減を実現

Frank Russell Company が Blue Coat を使用してセキュリティの向上とコスト削減を実現

今日、多くの企業がビジネス・クリティカルなアプリケーションにおいても Web テクノロジーに大きく依存するようになるにつれて、IT 管理者はセキュリティを確保しつつ、ネットワークを行き来する Web コンテンツをコントロールするという課題に直面するようになりました。既存のソリューションは、パケット・レベルの脅威や電子メール・ベースのウィルスからの保護には有効ですが、HTTP トラフィックやその他の Web アプリケーションのセキュリティを確保する機能はあまり持ち合わせていません。さらに悪いことに、これらのソリューションはパフォーマンスを使い果たしてしまうことが多いため、情報セキュリティ管理者は、Web アプリケーションのパフォーマンスと Web コミュニケーションのコントロールのどちらか一方を選ぶ必要に迫られることになります。

マルチ・マネージャ運用サービスのグローバル・リーダーである Frank Russell Company は最近、ソフトウェア・ベースのプロキシ・サーバを 2 台の Blue Coat ProxySG™ 800 セキュア・プロキシ・アプライアンスに置き換えることで、これらの課題を解決しました。これにより、Russell 社ではネットワーク・パフォーマンスを損なうことなく、従業員の Web 経路のコミュニケーションをコントロールすることが可能になりました。また、セキュリティ・ポリシーの設定、メンテナンス、および例外管理に関連する面倒な管理作業が軽減されたことで、時間と費用の削減も実現しました。

Fran Russell Company について

Frank Russell Company は、35 カ国以上で投資製品とサービスを提供しており、760 億ドル以上の資産を運用し、世界中の顧客の総額 1.6 兆ドル以上に相当する資産を対象としてコンサルティング・サービスを提供しています。Russell 社は、米国において Russell 3000 を始めとする 21 種類の株式インデックスを算出しており、日本においても同様に幅広い市場インデックスおよびスタイル・インデックスを発表しています。1936 年に設立され、現在は Northwestern Mutual の子会社である同社の本社は米国ワシントン州タコマにあり、ニューヨーク、トロント、ロンドン、パリ、シンガポール、シドニー、オークランド、東京にも拠点を置いています。

課題

Russell 社の 1,300 の投資サービス担当者は、業務上の主要な局面で金融情報サイトの調査やライブ・オーディオやビデオ会議への参加から他の担当者とのやり取りや専門の金融アプリケーションの使用に至るまで、インターネットを全面的に活用しています。

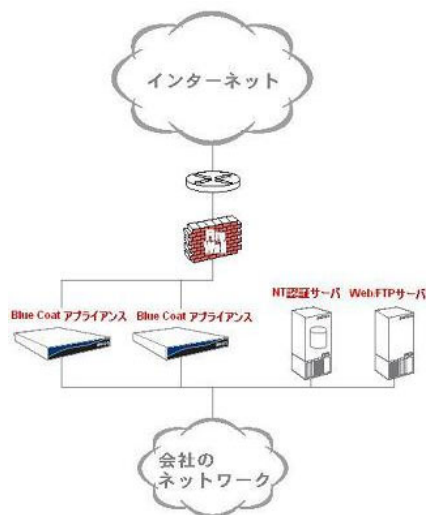
社内ネットワークやインターネット間でセキュアなアクセスを提供するために、Russell 社は以前ファイアウォールとソフトウェア・ベースの 3 台の Microsoft プロキシ・サーバを使用していました。これらのソフトウェア・ベースのプロキシは、権限のないアクセスを防ぐためのユーザ認証、不適切な Web サイトへのアクセスを防ぐためのコンテンツ・フィルタリングの提供、およびセキュリティ担当者による Web コミュニケーションのトラッキングという重要な機能を実行するために使われていました。

けれども、残念ながらこのソフトウェア・プロキシ・サーバは、業務上の正当な理由のためにユーザがアクセスしなければならない多数のサイトやアプリケーションの認証をシームレスに実行することができませんでした。このような不都合は、外部の Web サイトを使用する場合に発生する特定の非互換性から、TCP/IP ポート 80 を使用する Real Media ストリーミングのような一般的に使われているプロトコルに関するものにまで及ぶものでした。

これらのサイトへのアクセスを可能にするためには、管理者はプロキシの例外リストにエントリーを追加して会社の Web アクセス・ポリシーに例外を設ける作業を行い、特定のサイトについてはプロキシを迂回するようにブラウザに指定する必要性がありました。さらには、問題となるサイトへの直接アクセスを可能にするために、ネットワーク・ファイアウォールに対してもエントリーを追加する作業を行う必要性がありました。Russell 社の IT 担当者はこれらの面倒な作業を手動で行う必要があったことから、その管理作業はとても大きな負担を伴うものでした。

Frank Russell

Companyの上級ネットワーク・セキュリティ・エンジニアであるToby Penn氏は次のように述べています。「ネットワーク・パフォーマンスの向上を図りつつ、我社のセキュリティ・ポリシーの実行を助けるという役割を果たすプロキシ・サーバは、Russellの担当者によるインターネット・アクセスの方法を決定する不可欠な要素となっていました。けれども、今までのソフトウェア・ベースのソリューションは、我々が求める接続に関する要件の変化や発展に耐えうるものではありませんでした。」



2台のBlue Coat ProxySG 800 アプライアンスがRussell社の担当者をインターネットに接続しています。FTPサーバがProxySG 800からのすべてのアクセス・ログ情報を収集、格納しています。また、NTサーバがProxySG 800が使用している認証サービスを提供しています。

ソリューション

そこで、Russell社は新しいWindowsサーバ・プラットフォームへの移行作業に着手しましたが、それには、プロキシ・サーバのアップグレードが必要でした。同社は、従来のプロキシ・サーバからのアップグレードとして推奨されたMicrosoftのInternet Security and Acceleration (ISA)サーバと、Blue CoatのProxySG 800アプライアンスを評価しました。そして、最終的に残ったのが、Blue Coatでした。

「我々がBlue Coatを選んだのは、彼らのソリューションがエンドユーザのパフォーマンスを向上させてくれるものであり、我々のインターネット接続のインフラの管理を容易にするものであったためです。」

Russell社の決定にあたっては、Blue Coatがもつ次のようなキーとなる機能が決め手となりました。

構成と管理 – Blue Coatのセキュア・プロキシ・アプライアンスは、ソフトウェア・プロキシと比較して、構成と管理が非常に簡単です。管理が容易なこのアプライアンスは、数分でインストールが完了し、メンテナンス作業はほとんど必要ありません。また、Blue Coatが提供するグラフィカル・ユーザ・インターフェイスとコマンド・ライン・インターフェイスの両方を使用して、アプライアンスの管理、構成、監視、およびアップグレードを一元的に実行できます。

Webセキュリティの向上 – Blue Coatのプロキシ・アーキテクチャは、コンテンツ・フィルタリングを含むアプリケーション・レベルの主要なサービスを統合するため、Russell社はユーザのWeb経由のユーザ・コミュニケーションを高いレベルでコントロールできるようになりました。さらに、Blue Coatのセキュアで独自のオペレーティング・システムはWebセキュリティを念頭に置いて一から構築されているため、このソリューションによって新たなリスクが発生する危険性はなりません。

認証 – Blue Coatのプロキシ・アプライアンスをRussell社の既存のNTドメイン・インフラに統合することで、異なるユーザ・データベースを作成し、管理する必要性が軽減されます。

Blue Coatのプロキシ・アプライアンスは既存のシステムを活用し、ユーザがWebリソースへのアクセスを試みた場合、あるいはユーザが意識することなく既存の認証サービスのチェックを行うことでユーザを認証します。また、ユーザが許可されていないサイトにアクセスしようとする、カスタマイズ可能なエラー・ページ、あるいは“コーチング画面 (指導画面)”を使って会社の使用ポリシーを表示することもできます。

ストリーミングのサポート – Blue Coatは、Real Networks、Microsoft Windows Media、Apple QuickTime、MP3、およびFlashを含むストリーミング・メディアの主要プロトコルをすべてサポートしています。ネットワーク帯域幅を保護するために、Russell社はユーザが要求できる最大帯域幅の制限を設定することもできます。

ロギングとレポート – Blue Coatセキュア・プロキシ・アプライアンスでは、あらゆるインターネットの利用状況をトラッキングし、レポートすることができます。また、一元化されたセキュアなログを使って、詳しい会席や新しいフィルタリング・ポリシーを作成することも可能です。未承認ユーザがアクセス・ログへのアクセスや変更を実行することはできません。

結果

Russell社はBlue Coatセキュア・プロキシ・アプライアンスをワシントン州タコマにある本社に導入しました。現在、Blue Coat ProxySG 800アプライアンスによって、Russell社の担当者は安全にインターネットに接続されており、それによってWebのパフォーマンスに影響を与えることはありません。FTPサーバがProxySG 800からのすべてのアクセス・ログ情報を収集、格納しており、また一方では、NTサーバがProxySG 800が使用している認証サービスを提供しています。

Russell社のIT担当者は同社の新しいセキュリティ・インフラの中にProxySG 800アプライアンスを導入し、Blue Coatの先進のプロキシ・テクノロジーと高パフォーマンスのコンテンツ・フィルタリング・プラットフォームを活用してエンドユーザ体験への影響を回避しています。構成と運用管理は大幅に簡素化されました。最も重要なのは、このソリューションによってインターネット・アクセスに対する特殊な場合の例外的な作成に関連する管理作業が一元化され、大幅に削減されたことです。管理者は、ブラウザがプロキシを迂回するように構成するのではなく、直感的なBlue CoatのWebインターフェイスを使って単純にエントリを追加することができます。

Blue Coatのこのソリューションは、コンテンツ・フィルタリングを始めとする、Russell社のセキュリティ・インフラ全体を向上させるいくつかのセキュリティ機能を実行します。また、将来導入されるWebウイルス・スキャン・ソリューションとも簡単に統合できるため、Russell社は社内新たな要求に対応するよう、シームレスに自社のWebセキュリティ・インフラを拡大することができます。

その結果、今ではRussell社のセキュリティ・チームは、従業員のインターネット・アクセスに関するニーズに適合するようWebセキュリティ・インフラをコントロールしており、しかも、それによってネットワーク・パフォーマンスやIT担当者に負担を強いるようなことはなくなりました。Webコミュニケーションとネットワーク・セキュリティの完璧なコントロール、ネットワーク・パフォーマンスの改善、および運用管理コストの削減という結果が達成されましたが、これらはすべて、コスト管理の面で高い評価を受けている企業にとってキーとなる利点でもあるのです。